



報道機関 各位

糖尿病の正しい知識を伝える雑誌 月刊「糖尿病ライフさかえ」 通巻 500 号を発行

2019 年 4 月 15 日

公益社団法人日本糖尿病協会

公益社団法人日本糖尿病協会（理事長：清野裕／関西電力病院総長 所在地：東京都千代田区）が発行する糖尿病専門誌「糖尿病ライフさかえ」（以下、「さかえ」）が、2019 年 4 月発行号で通巻 500 号となり、記念特集が組まれました。



■「さかえ」の概要

「さかえ」は、1961 年（昭和 36 年）の日本糖尿病協会設立と同時に創刊されました。創刊当初は隔月発行でしたが、1994 年（平成 4 年）から月刊化し、これまで一貫して糖尿病患者さんに正しい知識をお届けしてきました。

現在の発行部数は約 10 万部。日本糖尿病協会の会員に会員特典として無料配布しているほか、一般販売も行っています。読者構成は、糖尿病患者（60%）医療者（40%）。購読年齢層は、60 歳以上が中心です。

■「さかえ」の特徴

毎号、糖尿病治療の最新情報の特集として取り上げるとともに、食事・運動・薬物療法、歯科診療などについて、今得ておくべき知識をわかりやすい言葉で伝えることをモットーにしています。また、教科書的な内容だけでなく、糖尿病を持ちながらも人生を楽しく充実させるためのコラムや、患者さんの体験談も積極的に紹介しています。この部分は、糖

PRESS RELEASE

尿病診療に従事する医療者にも好評で、「患者さんの心を知ることができる」「日常診療に役立っている」との声が寄せられています。編集は、糖尿病専門医、看護師、管理栄養士、患者からなる「さかえ」編集委員会が担当し、特集や連載の企画立案、執筆者決定、原稿作成、校正作業をボランティアで行っています。

■500号の内容と理事長コメント

500号記念号では、歴代編集委員長や過去に連載を担当した患者さんに登場いただくとともに、創刊号の復刻版を付録にしました。60年前の糖尿病教育の様子が垣間見られます。

500号発行にあたり、理事長の清野裕は次のように述べています。「糖尿病医療は、「さかえ」創刊当時から格段の進歩を遂げ、治療の選択肢も増えました。疾患知識の獲得手段も飛躍的に増えています。しかし、60年前と現在の糖尿病患者さんが持つ悩みはさほど変化がないように感じます。いつの時代も血糖コントロールに苦勞し、なぜ自分だけがと落ち込み、人生を悲観する。こうした患者さんに対し、「仲間がいるよ」と手を差し伸べる役割を果たしてきたのが「さかえ」でした。糖尿病に関わるすべての人に価値ある情報源としての役割は堅持しつつ、時代のニーズにあった情報発信を行う媒体として、これからも「さかえ」は成長して参ります。」

■月刊「糖尿病ライフさかえ」基本情報

体裁：A4 変形判 64 ページ

発行日：毎月 15 日

販売価格：500 円（税・送料別／日本糖尿病協会会員は無料）

購読申し込み：日本糖尿病協会事務局 TEL：03-3514-1721

■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、110,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のある一般市民で構成されています。47都道府県支部の下に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の抑制を目指しています。1987年（昭和62年）に社団法人となり、2005年（平成17年）に特定公益増進法人、2013年4月（平成25年）からは公益社団法人になりました。

◇本件に関するお問い合わせ◇

公益社団法人日本糖尿病協会 担当：堀田

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-2-4 8F

TEL：03-3514-1721 FAX：03-3514-1725 email：hotta@nittokyo.or.jp

www.nittokyo.or.jp / facebook.com/nittokyo